

2026 年4月23日

コンサル

リスクリング

「良質な不動産コンサルティングの普及・定着に向けた 検討委員会」が中間取りまとめを公表

— 良質な不動産コンサルティングへの方向性・取組みが示されました —

「良質な不動産コンサルティングの普及・定着に向けた検討委員会（委員長：中城康彦 明海大学大学院不動産学研究科 教授 研究科長）」は、昨年6月以来、良質な不動産コンサルティングの普及と定着について検討をすすめてきましたが、この度、これまでの議論を整理した中間取りまとめを公表しました。

この中間取りまとめでは、不動産コンサルティングの普及・定着の障壁となっている課題を整理するとともに今後目指すべき方向性や、関係者において望まれる具体的な取組みが示されています。

「中間取りまとめ」の主なポイント

1. 不動産コンサルティングを巡る4つの課題

アンケート調査などから、不動産コンサルティングについては、「コンサルタントに対する不信任感」、「媒介業務との不明瞭な連続性」、「業務を手掛ける負担感」、「育成・支援する組織・団体活動の不足」という課題が指摘されました。

2. 今後の方向性

不動産コンサルティングの普及・定着に向け、不動産コンサルティング報酬額に関する具体的な考え方を提示するとともに、「顧客第一主義の徹底」、「不動産コンサルティングのビジネス化」、「コンプライアンスの徹底」、「リスクリング」などのキーワードを軸に向かうべき方向性が示されました。

3. 望まれる取組み

実務知識・経験、コミュニケーション力、提案力の3つの資質を重視した「学習体系の再構築」、国や業界団体等と不動産コンサルティング協議会等の「中央と地方の役割分担と連携強化」、「実務ツールの提供と情報発信」などが望まれる取組みとして位置づけられました。

詳細については、以下をご参照ください。

「良質な不動産コンサルティングの普及・定着に向けた検討委員会」中間取りまとめ 概要

<https://www.retpc.jp/wp-content/uploads/consul/arikata/20260423arikatachukan-summary.pdf>



「良質な不動産コンサルティングの普及・定着に向けた検討委員会」中間取りまとめ

<https://www.retpc.jp/wp-content/uploads/consul/arikata/20260423arikatachukan-all.pdf>



【本委員会の内容に関する問い合わせ先】

不動産流通推進センター 教育事業部 TEL：03-5843-2080

不動産流通推進センターホームページ
<https://www.retpc.jp/>

＜ニュースリリース問い合わせ先＞

公益財団法人 不動産流通推進センター
事業推進室 TEL：03-5843-2075